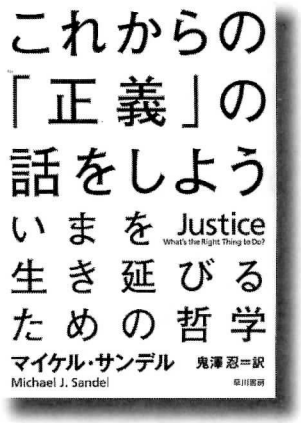
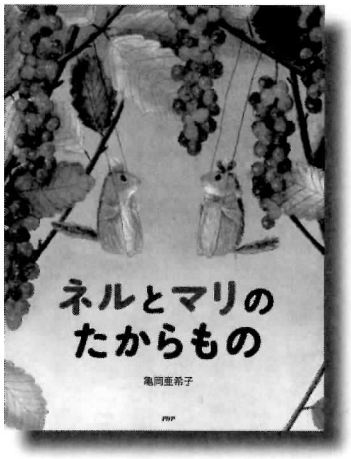


これからの正義の話をしよう
～いまを生き延びるための哲学
マイケル・サンデル著
早川書房

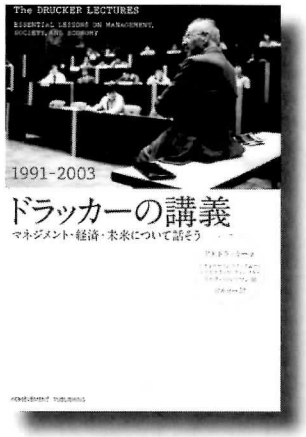
2010年は学びや知的好奇心を刺激する本がよく読まれたそうです。こちらもそんな一冊。「ハーバード白熱教室」として日本でもテレビ放映され話題となったM. サンデル教授の超人気講義「JUSTICE（正義）」の書籍化。

ネルとマリのたからもの
亀岡亜希子　作
PHP研究所

ヤマネのマリは、とってもおしゃれさん。ネルはマリに負けないようにきれいな羽を集めます。しかし、マリは冬眠に備えずきれいなものを集めることばかりしていて大変なことになってしまいました。友達の大切さが伝わる、心温まるお話。



今月のおススメ Recommendation



ドラッカーの講義1991～2003
P. F. ドラッカー
アチーブメント出版

P. F. ドラッカーの講義・講演・スピーチ17本が話し言葉でまとめられています。昨年のベストセラー『もしドラ』（※）を読んだ方もこれからの方も本書でドラッカーの思想に親しんでみてください。
※『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』（岩崎夏海著　ダイヤモンド社）

まるごとわかる！地デジの本
地デジの「デジ」ってなに？
マイカ　作
デジタル放送推進協会協力
汐文社

アナログとデジタルって何が違うの？2011年7月に始まる「地上デジタル放送」。そこで使われているデジタル技術を優しく解説。「デジタル」とはどういう意味なのでしょうか？CD、DVD、パソコンなど身の回りにあるさまざまな「デジタル」の道具を取り上げます。

市立図書館2010年貸出ベスト！
12月28日集計

三匹のおっさん（有川浩）
富士急行の女性客（西村京太郎）
SOSの猿（伊坂幸太郎）
聖女の救済（東野圭吾）
天網（今野敏）
少女（湊かなえ）
ラブコメ今昔（有川浩）
神様のカルテ（夏川草介）
キケン（有川浩）
新参者（東野圭吾）
畑仕事の十二カ月（久保田豊和）
フリーター、家を買う（有川浩）

■児童図書
なんのおと　ふゆ
チャレンジミッケ！7
キャベたまたんてい
ほねほねきょうりゅうのなぞ　他

■一般図書
日記をつける　荒川洋治
国家を考える　筑紫哲也
遠い足の話　いしいしんじ
エコラム　リリー・フランキー
マボロシの鳥　太田光
他

児童図書
全67冊
今月の新刊
一般図書
全108冊

開館時間
9時～17時15分
※火・水・木は19時まで開館します。

問い合わせ先
都留市立図書館
☎(43)1324

本市の都の杜うぐいすホール大ホールの緞帳（どんちょう）の下絵を描いた日本画家、故・加倉井和夫画伯の夫人、敏子様より、加倉井画伯の貴重な画集が寄贈されました。
加倉井画伯の真骨頂である「白の世界」をぜひ一度図書館でご覧ください。

2月の開館ご案内

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

○印が休館日です。